

福島県 ナースセンター だより

No.
110

Contents

- 会長あいさつ
- ナースセンターを利用して
- 看護職の巡回就職相談会のお知らせ
- 看護職の再就業支援研修が終了しました
- 「看護職の働き方フォーラム」を開催しました
- 高校生の一日看護体験が終了しました
- 「看護職員リフレッシュ研修」を開催しました

発行所／公益社団法人福島県看護協会 福島県ナースセンター 発行／令和4年2月3日



福島県ナースセンター キャラクター

**ナースセンターは
看護職と求人施設を無料でサポートします。**

看護職の相談員が対応していますので、お気軽にご相談ください。看護協会の会員・非会員を問わずにご利用いただけます。

ナースセンターとは…

平成4年に「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき設置され、厚生労働大臣許可を受けた無料職業紹介所です。福島県ナースセンターは福島県看護協会が福島県知事の指定を受けて運営しています。各都道府県ナースセンターと、その中央機関である中央ナースセンターで成り立っています。

会長あいさつ

新型コロナウイルス感染が拡大する中、安全・安心な看護の提供に神経を注ぐ看護職の活動が評価されています。また看護職に新型コロナウイルス感染対策に関する就業が求められています。

昨年は約100名の潜在看護職の方が軽症者宿泊施設やワクチン接種などに就業頂き活躍頂いております。とても嬉しく思っております。

昨年末に看護職員の賃金の引き上げが実現しました。永年、看護職の賃金についての議論はされていませんでしたが、国会の場で議論され実現したことは、看護職のとても大きな評価であると考えています。また、看護協会では「就業継続が可能な働き方」に取り組んでいるところです。ぜひ看護職としての資格をもう一度活かしてお一人お一人の持てる力を発揮して頂きたいと思っております。

福島県ナースセンターは「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、福島県知事の指定のもと福島県看護協会が運営する、看護職のための無料職業紹介所です。ベテラン看護職が、皆様の希望に沿った働く場へのサポートを行っています。いわき地区に福島県ナースセンターサテライトの設置をし、郡山の福島県ナースセンターと連携し、より効果的な職業紹介に努めております。今年も皆様により良いサポートができるよう努力してまいります。



公益社団法人福島県看護協会
会長 今野 静

看護職の巡回就職相談会のお知らせ

～福島県ナースセンターが就職へのサポートをします～

県内10ヶ所のハローワークにナースセンターの相談員が出向き、就職相談会を実施しています。日程をご確認いただき、ぜひご参加ください。

〈3月〉

会場	日付	開催時間	事前予約
ハローワーク福島	1日(火) 22日(火)	10:30~12:30	要
ハローワーク郡山	15日(火)	13:30~15:30	要
ハローワーク会津若松	10日(木)	10:30~12:30	要
ハローワーク相双	4日(金)	11:00~13:00	要
ハローワークいわき	17日(木)	10:30~12:30	要
ハローワーク小名浜	17日(木)	14:00~15:00	

【対象者】看護職であればどなたでも！
ぜひあなたの資格を活かしてみませんか

【費用】無料です

【予約電話番号】

ハローワーク福島	TEL 024-534-4121	46#
ハローワークいわき	TEL 0246-23-1421	41#
ハローワーク郡山	TEL 024-942-8609	41#
ハローワーク会津若松	TEL 0242-26-3333	41#
ハローワーク相双	TEL 0244-24-3531	

※相談会場で、採血演習も実施できます。採血演習希望の方は、福島県ナースセンターにお申込みください。
(TEL 024-934-0500)



令和3年10月22日

「看護職の働き方フォーラム」を開催しました

令和3年10月22日、県内の看護職（50歳～定年退職周辺の年齢）、および一般の方を対象とした「看護職の働き方フォーラム」を開催し48名が参加しました。

今年度の講演は、第一部に福島県金融広報アドバイザー 宍戸美香先生より「老後のお金はいくらかかるの？～年金での生活設計とマネープラン～」と題して講演いただきました。

第二部では「様々な場で看護職として働き続けるために」をテーマに、それぞれキャリアを積み重ね楽しみながら現在も働き続けている現状の発表でした。

アンケート結果でも「いろいろな働き方がわかり今後活かせると思った」「看護職の可能性について知る機会になった」「定年後どうしたら良いか考える参考になった」など今後の働き方について考える機会となった研修でした。



福島県金融広報アドバイザーの宍戸美香先生



第二部の様子

令和3年12月6日

「看護職員リフレッシュ研修」を開催しました

今年5年目となる「看護職員リフレッシュ研修」を開催しました。

看護職員として働き続けるためのキャリアデザインを創造し、リフレッシュすることでモチベーション向上につなげる事を目的に、実務経験2年から5年未満の看護職38名が参加しました。講義は、「看護職としてのキャリアデザインを考える」というテーマで医療法人医和生会 鈴木のり子先生が、自身

のキャリアアンカー診断などを行い自己概念を考える手法で進められました。講義と個人ワークから目標を見いだしたり、キャリアデザインの創造につながる面を見つけた受講者もいたようです。また、看護師として勤務しながらヨガ活動をしているyoco先生のヨガとトークでリフレッシュでき、アンケートでも研修全体が高評価で充実した研修となりました。



個人ワークで指導する鈴木のり子先生



ヨガの指導を受ける参加者の皆様

ナースセンターを利用して

求人施設からの声

看護職員の働きやすい環境づくりに日々努めている求人施設のみなさんから、施設の概要や行っている取り組み、ナースセンターの利用状況などをお聞きました。

いわき市医療センター看護専門学校

副校長 高木 文子

本校は、看護師不足を解消し、地域医療に貢献する看護師を育成するために、昭和43年にいわき市立総合磐城共立病院（現いわき市医療センター）内に設置された、3年課程の看護学校です。令和3年3月まで1934名が卒業し、いわき市医療センターはもとより、市内外の医療機関等へ地域医療の担い手として活躍しています。

昭和59年に移転した赤煉瓦の校舎や体育館で、学生は多くの指導者や仲間と関わって看護を学び成長します。教員として学生の学ぶ姿や感性から刺激を受けることは多く、学生が看護職へと成長する過程に関わることは教員の醍醐味でもあります。

今年度は、ナースセンターを介して2名の実習指導教員が指導に加わり、14名の看護教員とともに教育に取り組んでいます。新型コロナウイルスの影響で遠隔授業、臨地実習の一部を学内で行うなど、多くの困難に「危機」を「機会」に変える底力を発揮し、未来につながる教育を実践しています。



外観



実習風景

就職した方の声

ナースセンターを利用して就職が決まった求職者の方に、就職までの経緯や感想などをお聞きました。

子どもが大きくなり再就職するために、ナースセンターを利用させていただきました。インターネットの看護師求人サイトも同時に利用していましたが、そちらは看護師経験のない県外のスタッフが対応しているのに対し、ナースセンターでは経験豊富な先輩看護師が対面で親身になって相談に乗ってくださいました。

丁寧なヒアリングをしてくださり、地域の病院事情にも詳しいため納得のいく職場を見つけることができました。病院見学の段取りや履歴書の書き方、就職試験など就労までずっと相談に乗ってくださり感謝しかありません。

今では地域に根付いた看護を提供したいという私の希望が叶い、充実した毎日を過ごすことができている。お忙しい中、親身にアドバイスしてくださりありがとうございました。

S・H様



看護職の再就業支援研修が終了しました

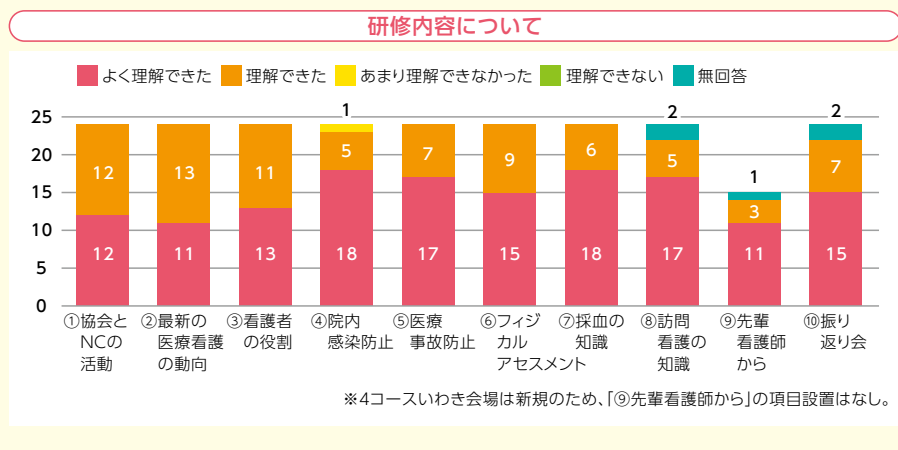
福島県受託事業の「看護職の再就業支援研修」全2日間、3回（6月、10月、11月）が終了しました。最近の医療・福祉・看護の動向や看護知識・技術を学び、自分に合った職場復帰に繋げることを目的に、郡山市（2回）といわき市（1回）で開催しました。新型コロナウイルス感染症が拡大した8月の3コース（福島会場）は中止となりました。

24人の受講者は生き活きと学び、演習を通し実践に自信がいった様子うかがえました。講義内容と研修理解度のアンケート等の結果は以下をご覧ください。



参加人数		職種別		平均年齢	
コース	受講者数(人)	職種	受講者数(人)	年代	受講者数(人)
1	7	保健師	3	20代	3
2	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	助産師	1	30代	6
3	8	看護師	15	40代	10
4	9	准看護師	5	50代	4
合計24人				60代	1
				平均年齢43歳	

- 地域別** 郡山市、いわき市、本宮市、須賀川市、白河市、会津若松市等
- 経験年数** 最短月数3か月、最長年数35年 平均 約10.6年
- 離職期間** 最短月数1か月、最長年数20年 平均 約4.7年

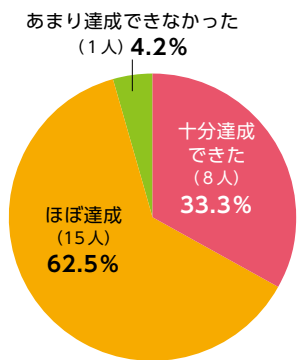


受講動機について

- これから先は自身で知識・技術を深めて行かねばという気持ちです。
- あとは自分の努力（気持ち・行動）だと思う。ありがとうございました。
- 思っていた以上に充実した時間であった。もっと学んでいかなければと思いました。
- 就業について悩んでいたが、相談したりナースセンターに登録をしたりしたことで今後も相談できることがわかり安心した。

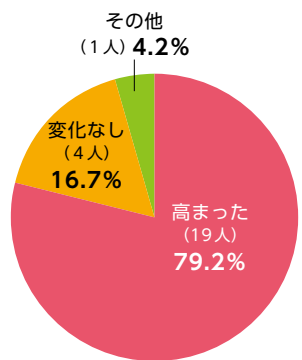
【あまり達成できなかった理由】

- 自分の知識としては不十分だが、とても勉強になった。

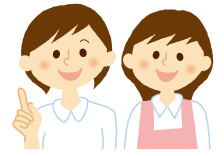


再就業への意欲

- 最新の知識や技術を受講し、わかりやすく楽しく学ばせていただいた。今後活用したい。
- 現場で活躍している講師の先生方の話を伺って、働きたい気持ちが強くなりました。
- 同じように再就業に向けて頑張っている仲間がいると知って自分も頑張ろうと思えた。少しでも看護について勉強することができた。
- 復職したいという仲間の存在もあり短時間ではあったが交流もでき、自分も頑張ろうと思えた。



高校生の一日看護体験が終了しました



7月27日・28日に県内21病院において、45高校126名(女子116名、男子10名)も高校生が参加し、一日看護体験が実施されました。

この事業は、看護体験を通して高校生の看護への関心を高めることを目的に毎年実施しているものですが、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で全面中止となりました。今年はぜひ実施したいとの思いで、51病院の協力を得て79高校429名が参加する予定でしたが、県内の感染状況を鑑み、7月29日以降は中止せざるを得ない状況となってしまいました。

コロナ禍でも、未来を担う高校生に充実した体験をしてもらおうと、各施設工夫して準備をしていただき、参加した高校生から、右のような感想をいただきました。

居てくれて良かったと思っ
ていただけるような医療従
事者になりたいです。

一日看護体験に参加したこと
で、より看護師になりたいと
思える機会になりました。

想像した以上にやりがいのあ
る仕事だと感じました。体験
したことで、入院中の患者さ
んの生活や気持ちを知ること
ができました。この気持ちを
忘れず、看護師になるために
頑張ろうと思います。



◎ナースセンターホームページで お仕事探しができます



令和2年4月から
登録画面が変わりました



ユーザーIDと
パスワードの
申請が必要です。

- 求人・求職登録がしたい!
- 仕事の紹介をしてほしい!
- 求人・求職情報が知りたい!
- ナースセンターへ相談したい!

▼ eナースセンターホームページ ▼
<https://www.nurse-center.net>

eナースセンター

検索



※類似の有料職業紹介所等の
サイトがありますので
ご注意ください。

看護師等離職時等の届出制度

看護師などの届出サイト「とどけるん」



とどけるん

検索



平成27年10月から、離職時などに看護職が各都道府県ナースセンターに届け出ることが、努力義務となりました。ナースセンターでは、届出情報をもとに、再就業を希望する看護職の方へ、その方の状況に合った就業の支援を行うことで看護職としてのキャリア継続へのサポートを行っていきます。

発行所

福島県ナースセンター
看護師等無料職業紹介所

〒963-8871 郡山市本町一丁目20番24号(公益社団法人 福島県看護協会内)

TEL 024-934-0500 FAX 024-991-6002

発行責任者：今野 静